

## 「2020年に向けた実行プラン（仮称）」のコンセプト

資料 1

## 意義

## 「3つのシティ」を実現し、「新しい東京」を創り上げる

計画期間：平成29（2017）年度～平成32（2020）年度

- ◆ 都民ファーストの視点に立った、今後の都政の具体的な政策展開を示す
- ◆ 社会経済情勢の変化に着実に対応するとともに、東京2020大会の成功とその先の東京の未来への道筋を明瞭化する
- ◆ 東京が抱える課題の解決や東京の更なる成長創出に資する、新規性・先進性を持つ政策を積極的に立案する

## 体系・コンセプト

## 新しい東京

- ① 誰もが安心して暮らし、**希望と活力を持てる東京**
- ② 成長を生み続ける**サステイナブルな東京**
- ③ 日本の成長エンジンとして**世界の中で輝く東京**

## 3つのシティ

## セーフシティ もっと安心、もっと安全、もっと元気な首都・東京

建築物等の耐震化・不燃化、無電柱化、災害対応力の強化、消防団・町会の機能向上、豪雨・土砂災害対策、都市インフラの安全性向上、テロ・治安対策、商店街振興、多摩・島しょの振興 など

## ダイバーシティ

女性も、男性も、子供も、シニアも、障害者もいきいき生活できる、活躍できる都市・東京

子供・子育て支援、高齢者支援、医療・健康、障害者支援、若者・女性・高齢者等の活躍、ライフ・ワーク・バランス、ユニバーサルデザインのまちづくり、動物愛護、教育、スポーツ など

## スマートシティ 世界に開かれた、環境先進・国際金融都市・東京

LED照明の導入、省エネルギー・再生可能エネルギー、ヒートアイランド対策、3R、水・大気環境の改善、緑の創出・保全、国際金融、ビジネス環境整備、成長分野、中小企業振興、農林水産業振興、交通・物流、都市再生、景観形成、観光、ブランディング、多言語対応、芸術文化 など